

修了評価の方法

評価基準作成者： 小 林 彩 能

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことろとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式 択一問題、穴埋め問題、記述問題形式で行う。</p> <p>3 出題数 択一問題25問(50点)穴埋め問題15問(30点)記述問題2問(20点) 100点満点とする</p> <p>4 合否判定基準 60点以上で合格とする。</p> <p>5 不合格になったときの取扱い 予備日を設定し担当講師による補習のうえ、再試験を実施する。 再試験は最大3回までとし、最終評価結果が不合格となった場合は未修了扱いとなるので注意すること。 なお、補習料・再試験料は無料とする。</p>
------------	---